

きたかた学力向上通信

平成29年12月5日（火） 第5号
発行 喜多方市教育委員会学校教育課
文責 課長補佐・指導主事 中村豊子



学習・運動・各種コンクール・文化祭等々、多忙な中にも充実した2学期だったことでしょう。そんな中、各小中学校では、独自の研修会が活発に行われ、私も多く参加させていただきました。お互いに授業を見合うことで、授業づくりの選択肢が増え、それぞれの先生方にとっての“最適解”を見つけるヒントが共有できたことに心から感謝します。「本時の学習経験が、既習事項としてすべての教科や今後の学校生活に活かされる」ことを忘れずに、自信を持って1時間1時間の授業に向き合っていきましょう。また、私たち自身も子どもたちに負けず、人間として常に成長していきたいですね。そこで、研修の修養面のヒントになるキーワードを！自分に足りていないなと思うことから意識して心がけてみませんか。合い言葉は「あほかいな」です。

- ㊦遊ぶこと（ハンドルにも遊びはある～余裕）
- ㊦本を読むこと（知識と心の栄養）
- ㊦感動すること（涙～心を豊かに）
- ㊦異（違）なる人と話すこと
（見方・考え方が広がる）
- ㊦仲間をつくること（豊かな人間関係）

月 日（曜日） 学校名 「研究会名」 学年・組【教科】	参観の感想（ほんの一言ですみません） 
8月30日（水）第一小学校 「授業研究会」 5年2組【道徳】	新たに加わる道徳科の内容「(D-22) よりよく生きる喜び」にいち早くチャレンジ！児童にとって内容が理解しやすく、かつ心が揺さぶられる資料を厳選して効果的に活用していました。「気高く生きる」ことの大切さと難しさを実感することができた授業でした。
9月 4日（月）第一小学校 「授業研究会」 3年3組【道徳】	学級の一人一人が大切にされていることが伝わる学級の雰囲気最高です。今までの価値観を越えた「相手のために見守る」ことも「親切・思いやり」の姿であることに気付いていきました。子どもたちの本音を引き出す先生の発問や問い返しが見事でした。
9月 8日（金）第二小学校 「授業改善訪問」 2年1組【算数】	授業構想が伝わる「授業テーマ」の表現、学び合いの教師の立ち位置やコーディネートのある方等々、「子どもの気持ちに寄り添う授業」のお手本を見せていただきました。子どもたちの学習意欲も高く、みんなで学び合っている喜びが、参観者にも伝わってきました。
9月11日（月）第一小学校 「部内要請訪問」 4年2組【道徳】	第一小の研究の視点「ある子どもを中心に据えた学び合いを広げるための授業展開」がよく伝わってきました。先生が日頃から子どもたちを温かく見取っているがゆえに成立する授業でした。学びの足跡が残る「道徳ノート」の活用も効果的でした。
9月15日（金）高郷小学校 「高郷地区小中学校授業研究会」 4年【算数】	「分からない」と素直に言える子ども。それに対して何と説明すればいいのかを本気で考える仲間たち。学びを支える学級経営が見事です。9名の児童全員が主役になり、確かな学びを獲得した授業。高郷地区の小中連携で、子どもたちも学びが繋がっていくことにも大きな意義があります。

10月 6日(金) 第二小学校 「第24回公開授業研究会」 3年1組【算数】	先生と子どもたちの間に楽しい学習の約束がたくさん。明確な指示に素早く反応する子どもたち。テンポ良く展開される学びの中に、算数用語が多く出できました。意識して表現し定着や活用を図っていました。誤答を出した子への言葉かけの配慮も印象的でした。
10月12日(木) 塩川小学校 「公開授業」 1年1組【算数】	「話合いのレベルが高い1年生！」参観者からの称賛の声。自分の考えをもち、互いに説明しながら共通点や相違点に気付いていく、まさに対話的な学びの姿でした。新しい計算方法にみんなでネーミング。「自分たちの学び」となった実感が、さらに意欲を高めます。
10月17日(火) 第三小学校 「校内授業研究会」 1年【算数】	塩川小の公開に参加し、学んだことをご自身の授業に活かそうと直前まで試行錯誤しながら本時に臨まれた先生の情熱に拍手！各校の研究がこのような形でつながっていることに、私たちの研修の意義を実感しました。三小の先生方の協議会(学び合い)にも感動！
10月25日(水) 堂島小学校 「要請訪問」 1年【算数】	数字を入れ替えれば連続して使える問題文の提示や学びの足跡が分かる掲示物など、単元を見通しての準備が参考になりました。ブロックの置き方一つをとっても、子どもの思考を左右することにつながるなど、先生方の鋭い気付きに校内研の質の高さを感じました。
11月 6日(月) 山都中学校 「喜多方市【3つの重点】実践推進事業研究協議会」 	1学年「学級活動」、2学年「理科」、3学年「英語」の授業参観。その後、市の3つの共通実践事項の1つである「学級力の可視化による教育力を持った学級集団づくり」をテーマに講話とワークショップを行いました。クラス替えのない学年集団の課題に前向きに学び合う先生方の姿勢に敬意を表します。学級経営の実践談やレーダーチャートを活用して、生徒自信が視点を広げ、主体的に学級力アップの方策を話し合い実践する一手法をお伝えしました。
11月 7日(火) 関柴小学校 「授業改善訪問」 3年【算数】	FAXで当日案が送られてきました。日々成長する子どもたちの姿を見取り、最適な指導を追究する先生の姿勢に頭が下がります。子どものつぶやきを大切に受け止める先生。事実・方法・理由を分かりやすく伝える子どもたち。みんなで学ぶ楽しさが伝わりました。
11月10日(金) 第一小学校 「第36回 研究公開」【道徳】 1年1組 3年3組 4年2組 5年2組 	道徳で求める子どもの姿とその具現化に向けて視点を明確にしながら日々実践を重ねている第一小学校の先生方。校内研究会で見えてきた課題の一つ一つに手立てを講じ、道徳の授業づくりに熱心に取り組まれている姿に敬意を表します。資料の厳選と提示の工夫、学習形態の工夫、有意義な話合いにするための教師の発問、全員が出力できる場の設定、自己を見つめ考える時間の確保など、どの学級も1時間の道徳の学びが充実していました。
11月17日(金) 第三小学校 「校内授業研究会」 4年【算数】	前回の校内研を生かした授業づくり。新採用の先生の成長を温かく支援する先生方。分かりやすい指示と、素直に反応する子どもたち。参観する側もみんな笑顔。先生の予想を超える子どもの気付きを見て、日々の学びが確実に活かされていることを実感しました。

※ 私たちは、「今度こそ」と何かの節目に合わせて気持ちも新たになります。3学期が先生方にとってますます有意義なものになりますように。陰ながら応援しています！

